日立の特許と新案

日立製作所では所有している全部の特許・実用新案をすべて有償開放致しております。

このリストには，日立製作所所有の特許・実用新案で，日立製作所が実際に使用したものの中から，選んで掲載致しました。

なお，照会・実施の御希望がございます場合は，右記まで御連絡くださるよう，お願い申しあげます。

照会先：国内関係　日立製作所特許部特許営業グループ
海外関係　日立製作所国際事業部欧米部
電　話：(03) 270－2111（大代表）
住　所：〒100 東京都千代田区大手町2－6－2（日本ビル）

■ 電子応用伝送機器

登録番号	公告番号	名　称	登録番号	公告番号	名　称
特 414659	38－10282	搬送継電装置	特 560542	44－13529	信号合成装置
特 456916	40－7826	電圧安定化装置	特 564036	44－18641	分波器
特 462222	40－15569	信号受信回路	実 897238	44－20583	電力線搬送通信装置
特 508354	42－15063	直交変換装置	実 959004	46－22481	単流符号歪測定回路

■ 保護継電器

登録番号	公告番号	名　称	登録番号	公告番号	名　称
特 412418	38－6737	変圧器用比率継電器	実 867464	43－19696	電磁開閉器
特 431936	39－6467	二重動作継電器	実 873684	43－27897	電磁リレーの調整バネ受け取付装置
特 450222	39－25721	トランジスタ継電器のプリント配線に於ける電源配線方式	実 873693	43－27914	誘導円筒形継電器
			実 873702	43－27225	サーミスターを用いた遅延継電器装置
特 470014	40－22417	路離継電器			
特 479254	41－3406	ひずみ波交流発生装置	実 873712	43－27910	電磁継電器
特 479266	41－5850	誘導円壕形距離継電器	実 873714	43－27911	電磁式タイムリレー
特 479272	41－3347	故障検出継電器	実 873729	43－27852	タイムリレーの構造
特 533887	43－17329	静止型保護継電器	実 877443	43－29565	プラグイン形継電器
特 540630	43－23260	周波数継電器	実 880528	44－1644	継電器
特 549824	44－249	遅延継電器装置	実 880538	44－1647	継電器
特 555826	44－9931	パイロットワイヤリレー	実 880546	44－4056	小型電磁継電器
特 569335	44－21613	周波数継電装置	実 883001	44－6616	継電器の感度整定装置
特 574287	44－29813	継電装置	実 888980	44－8910	誘導円筒型継電器
特 583309	45－7621	周波数継電器	実 888999	44－12063	集合体から成るプリント板の取付装置
特 584236	45－7270	変化率変化量リレー			
特 586001	45－8805	階段限時特性継電器	実 891847	44－14195	リレー
特 594514	45－17277	速度継電器	実 902547	44－24347	継電器
特 594517	45－17278	速度継電器	実 902549	44－25400	継電器
特 654242	46－43822	故障警報表示方式	実 902556	44－24101	電流継電器
特 659298	47－8722	限時継電器	実 902559	44－24349	二重動作継電器の非可逆制御装置
特 689722	47－44268	リレー用端子板	実 902605	44－25397	直流電圧継電器の釈放及び動作電圧調整装置
実 808180	41－3151	小形電磁継電器			
実 817798	41－10751	継電器計測器等の内部機構の引出装置	実 903358	44－29420	継電器
			実 910578	45－4114	継電器用接続プラグ
実 821523	41－10031	継電器等のタップ座機構	実 912163	45－6987	周波数継電器
実 823601	41－9093	表示片を有する小形電磁継電器	実 936737	45－30431	コンデンサタイマ
実 833286	42－5904	継電器等のカバー	実 936738	45－30461	周波数継電器
実 834963	42－3690	過電流継電器	実 946006	46－7156	鎖錠機構付継電器
実 838320	42－11050	継電器の動作表示装置	実 946041	46－4929	電磁継電器
実 852708	43－2190	電子式継電器の電源装置	実 951153	46－17905	電子式継電器の引出機構
実 853817	43－6603	電子式計器，継電器等のプリント板装着装置	実 951253	46－13884	限時継電器
			実 967633	46－33484	電磁継電器
実 863331	43－18680	温度継電器	実 1021521	48－12136	電磁継電器

日立の特許と新案

日立製作所では所有している全部の特許・実用新案をすべて有償開放致しております。

このリストには，日立製作所所有の特許・実用新案で，日立製作所が実際に使用したものの中から，選んで掲載致しました。

なお，照会・実施の御希望がございます場合は，右記まで御連絡くださるよう，お願い申しあげます。

照会先：国内関係　日立製作所特許部特許営業グループ
海外関係　日立製作所国際事業部欧米部
電　話：(03) 270－2111（大代表）
住　所：〒100 東京都千代田区大手町2－6－2（日本ビル）

■ 電子応用無線機器

登録番号	公告番号	名　称	登録番号	公告番号	名　称
特 313907	38－8504	機械的濾波器	特 569329	44－24202	光通信における同時通信方式
特 470010	40－24098	中間波帯域中の切替による狭帯域送受信機の高速切替方式	特 572270	44－25534	共通予備極超短波無線機の監視切換方式
特 479256	39－28343	機械的濾波器	特 606120	45－35333	遠方監視制御方式
特 507096	42－966	自動位相制御回路	特 624748	40－25537	自動周波数掃引型発振器
特 560542	44－13529	信号合成装置	実 919418	45－11043	通信機用冷却装置

■ 工業計器

登録番号	公告番号	名　称	登録番号	公告番号	名　称
特 281067	36－2389	定値及びプログラム制御装置	実 821215	41－2637	温度検出端気密装置
特 297700	36－23540	周波数測定用ブリッジ	実 833558	42－4023	振幅制限回路
特 309599	38－750	回転子温度計の指示振切れ防止装置	実 835252	42－7313	プリント基板保持器
特 310782	38－4637	放射線液面計の較正方法	実 848539	42－21781	伝送機用増巾器
特 428499	39－3544	電磁流量計	実 851220	43－1997	差動検出機構
特 440047	39－14717	ホール発電器の温度補償回路	実 854662	43－6217	直線整流回路
特 460373	40－11475	回転数検出装置	実 859987	43－11749	X線分光器
特 476692	40－24295	ダーリント接続トランジスタ回路	実 864150	43－11671	空気作動調節計における手動リセット機構
特 479276	41－3675	無接触温度測定方式			
特 480544	39－7238	コロナ放電量測定装置	実 873670	43－27758	差圧伝送器の零点調節装置
特 481611	41－8195	差圧発信器の密封機構	実 876301	43－30466	差圧伝送器の隔液装置
特 487065	41－13536	電子式同期整流器	実 882990	44－7594	測温抵抗体
特 494091	41－12268	流量調整機構	実 885157	44－6589	セルフロック付パワシリンダ
特 503270	42－6952	変位空気圧変換装置	実 888944	44－5615	空気圧式伝送器
特 504743	42－10701	アナログ割算回路	実 888953	44－9676	微量酸素分析計用ガス電池
特 515147	42－23792	プロセスガスクロマトグラフのデータ処理装置	実 889035	44－11995	記録計の記録紙巻取装置
			実 889036	44－11502	動作記録計等の駆動装置
特 517299	42－24152	オンーオフ信号発生器	実 894118	44－17376	空気式調節計
特 520867	42－4091	変調型直流増幅器	実 894119	44－17377	差動検出レバー機構
特 528012	43－9622	パイロットバルブ	実 897014	44－21130	多点制御監視装置
特 531386	43－9513	変位空気圧変換装置	実 897222	44－17837	多数羽攪拌型ガス抽出器
特 533361	41－2435	焼入層深度の非破壊測定装置	実 897272	44－21118	記録計サインボード
特 533689	43－14901	発振式変位電気変換器	実 912088	45－2404	伝送器用増幅器
特 555726	44－11326	プロセス変量直流信号変換装置	実 922346	45－15966	計器の零位調整装置
特 562873	43－20073	平均値記録計	実 922453	45－18460	自動平衡計器
特 603775	45－28274	焼入硬化層測定装置	実 922504	45－16616	直線記録計の記録装置
特 606108	45－33043	高圧反応装置の自動温度制御方法	実 927676	45－24943	焼入深さ測定用電磁石
特 609778	45－5577	パルス周波数の引算方式	実 936729	45－32986	事故防止付温度調節器
特 689655	47－41945	焦電検出器	実 951156	46－14057	電磁流量計
特 689669	47－42190	焦電検出器	実 951318	46－13111	ブルドン管式圧力伝送器
特 689686	47－44671	焦電検出素子	実 989442	46－15505	直線記録計
実 816462	41－11471	電力変換器	実 998521	47－21659	ダイヤフラム取付装置
実 816470	41－11509	電力変換器	実 1007944	47－22632	β 線スペクトロメータ用電磁石
実 817676	41－13506	記録計のペン上げ装置			

製品紹介

日立ディスク形電磁ブレーキ(新形)

日立製作所はクレーンの横走行用，一般制動用として新形のディスク形電磁ブレーキを開発した(**図1**)。

このブレーキは，過励磁作用をもたせた交流操作の直流ブレーキで，交流ブレーキの使いやすさと直流ブレーキの高性能とを兼ね備えたばね制動形ブレーキである。

1．主な特長

(1)　直流電磁石の採用でコイル焼損などの故障を格段に少なくし，更に整流ユニットは全電子式で整流作用，過励磁作用のほか，電圧変動補正作用をもたせるなど，性能の向上を図っている。

(2)　ライニング摩耗による電磁石のストローク調整，ピンへの注油が不要なので保守が極めて楽である。

(3)　防塵形，連続定格，動作頻度400回/時が標準なので適用範囲が広い。

(4)　従来製作していた同種ブレーキと性能的，寸法的に互換性がある。

2．主な仕様

主な仕様を**表1**に示す。

(日立製作所　商品事業部)

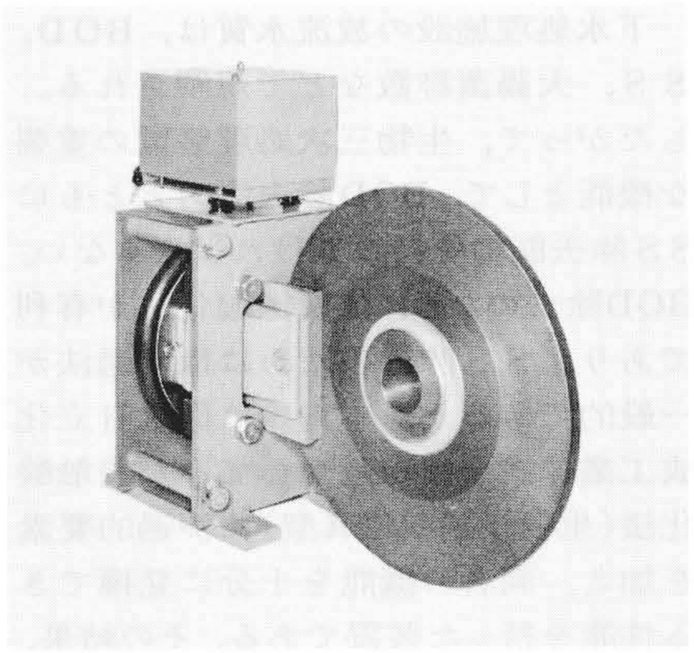

図1　日立ディスク形電磁ブレーキ(新形)

表1　ディスク形電磁ブレーキ標準仕様

形式	定格制動トルク (kg・m)	標準ディスク径 (mm)	許容制動仕事率 (kg・m/min)	ライニング寿命 (総制動仕事量) (kg・m)	操作部定格 使用率 (%ED)	操作部定格 頻度 (SW/h)	電源 (単相)	概略電流 (A)	ストローク (mm) 設定	ストローク (mm) 限界	概略重量 (kg) 本体	概略重量 (kg) ディスク	ディスク概略 GD^2 (kg・m²)
FS_2-TDR_2	1.8	190φ	500	1.2×10^8	100	400	200/220V	0.7	0.8	5.0	15	4	0.05
	2.5	250φ	1,000				50・60/60Hz					6	0.14
FS_5-TDR_2	5	300φ	2,700	2.9×10^8	〃	〃	〃	1.1	〃	〃	25	9	0.28
FS_{10}-TDR_2	10	350φ	5,300	5.4×10^8	〃	〃	〃	1.3	〃	〃	40	14	0.52

日立コークス炉排ガス脱硝装置

日立コークス炉排ガス脱硝装置は，鉄鋼業，都市ガス製造業のコークス炉から排出される燃焼排ガス中に含まれる窒素酸化物を除去する装置である。

このたび，排ガス脱硝装置の実用1号機として川鉄化学株式会社千葉工場納めコークス炉排ガス脱硝装置（処理能力：500,000Nm³/h）が昭和51年10月末から運転を開始し，順調に稼動している(**図1**)。

この装置は，アンモニア（NH_3）により触媒を介して窒素酸化物(NOx)を窒素(N_2)と水蒸気(H_2O)に還元分解し無害化するアンモニア接触還元法を採用している。

本方式は，コークス炉排ガスに限らずボイラ排ガスをはじめ種々の排ガスに対して適用可能であり，既に千代田建材工業株式会社向け，松尾電機株式会社向け脱硝装置が実用機として運転を行なっている。

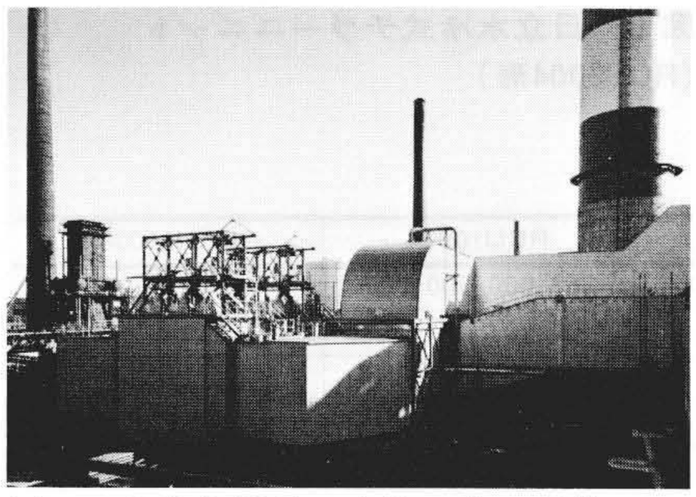

図1　川鉄化学株式会社千葉工場納め500,000Nm³/h日立コークス炉排ガス脱硝装置

1．主な特長

(1)　プロセスが簡単で，信頼性が高く，連続安定運転が容易である。

(2)　乾式処理のために廃液処理の必要がない。

(3)　脱硝触媒は低温度域でも実用的な性能を持っている。

(4)　脱硝触媒は高性能かつ長寿命であり，使用量が少ない。

(5)　NOxは無害なN_2とH_2Oに還元分解され，副生品は生成しない。

(6)　反応器に充填されている触媒層に堆積した煤塵は運転中に除去可能である。

(7)　触媒は運転中に充填，抜出し，再充填が可能な反応器である。

(8)　コークス炉の特長である排ガス量，圧力などの周期的な大幅な変動に追従可能な制御方式である。

(9)　使用済み触媒は，責任をもって引き取る。

表1　日立コークス炉排ガス脱硝装置の主な仕様

項目	仕様	
処理方式	アンモニアによる接触還元	
処理ガス量	500,000Nm³/h (250,000Nm³/h×2系列)	
使用燃料	COG（コークス炉ガス） BFG（高炉ガス）	
処理ガス前処理	脱硫	なし
	除塵	なし
	昇温	あり
反応器形式	間欠触媒移動床	
脱硝率	90%以上	

2．主な仕様

川鉄化学株式会社千葉工場納め日立コークス炉排ガス脱硝装置の主な仕様を**表1**に示す。

(日立製作所　機電事業本部)

製品紹介

生物沪過装置B型

下水処理施設の放流水質は，BOD，ＳＳ，大腸菌群数などで規制される。したがって，生物三次処理装置の重要な機能として，BOD除去能力とともにＳＳ除去能力を持たなければならない。BOD除去のためには接触酸化法が有利であり，ＳＳ除去のためには沪過法が一般的であるが，本方式は従来日立化成工業株式会社が販売していた接触酸化法(生物沪過装置A型)に沪過的要素を加え，両者の機能を十分に発揮できる性能を持った装置である。その結果，ばっ気槽容量も小さくて済み沈殿槽も不用となるなど，経済性でも十分な有意性が得られる。

1．装置の構造

図1にその構造を示す。原水（活性汚泥二次処理水）は，まずばっ気室に流入したのち空気と接触して十分に酸素を溶存し，散水トラフから沪過床上方水域に均一に散水される。更に原水は径の異なるハニカムコアを多層構造にした沪過床を，混流拡散を繰り返しながら下向流となって通過する間に，沪過床に棲息する微生物によって浄化される。浄化された処理水は処理水路を上昇し，放流管より放流される。処理を続けると沪過床の微生物の増殖によりハニカムコアの閉塞が起こるので，これを防ぐため通常１日１回の沪床洗浄を行なう。沪過床の下方に空気の吐出し管(洗浄管)があり，これが１日１回タイマにより10～20分間弧状に移動して沪過床を洗浄し，洗浄水は引抜管より外部に排出される。

2．主な特長

(1)　装置が小さく，コンパクトである。
(2)　凝集剤などの薬品が不要である。
(3)　汚泥処理が活性汚泥の余剰汚泥と一緒に処理できる。
(4)　沈殿槽が不要である。

（日立化成工業株式会社）

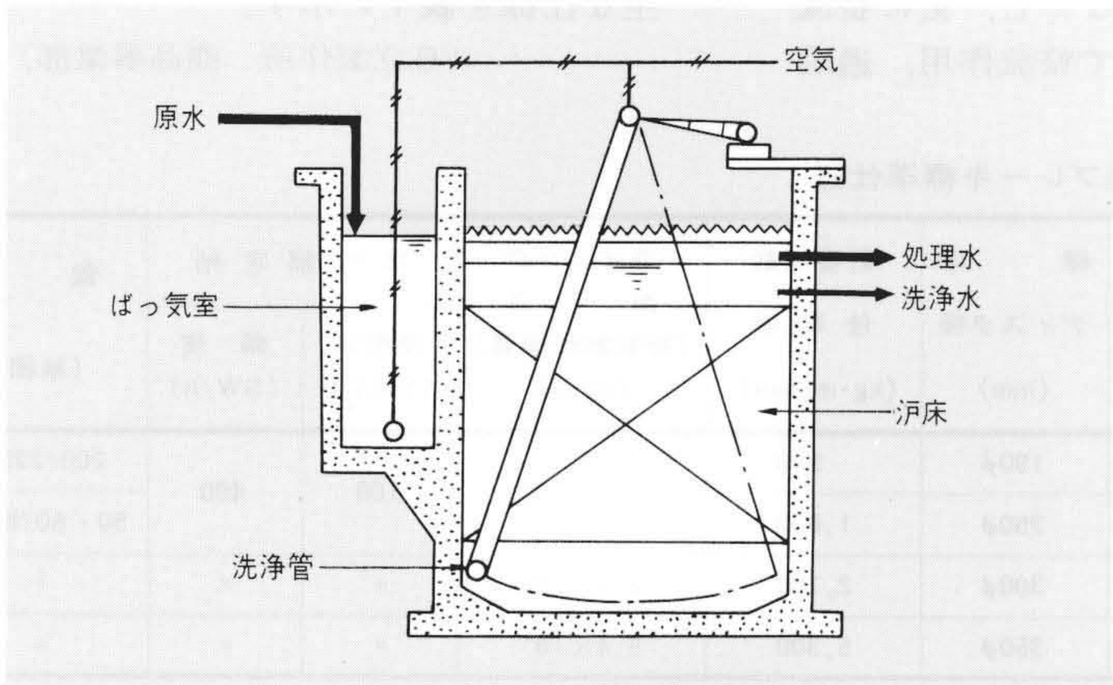

図１　生物沪過装置B型構造図

日立水冷式チラーユニット(大形シリーズ)

一般空調用，各種工業用冷却水として，ここ数年チラーユニットの需要が増加している。

日立製作所では，空調用機器に対して，省エネルギー，低騒音化を強力に推進する一方，安全性及び信頼性の向上を図ってきたが，今回水冷式チラーユニット(大形シリーズ)に対して，新形圧縮機を開発，更に高性能伝熱管サーモエクセルCを採用するなど，全面的なモデルチェンジを行なった(**図1**)。

1．主な特長

(1)　効率の高い新形圧縮機を開発するとともに，凝縮器には，ローフィンチューブの約2.5倍の熱伝達率(冷媒側)をもっている高性能伝熱管サーモエクセルCを採用し，効率(入力当たりの冷却能力)が10～25%(当社比)と大幅に向上した。
(2)　ユニットのコンパクト化を図り，据付面積で14～49%縮小(当社比)し，機械室スペースの有効活用が図れる。

2．主な仕様

表1に主な仕様を示す。

（日立製作所　商品事業部）

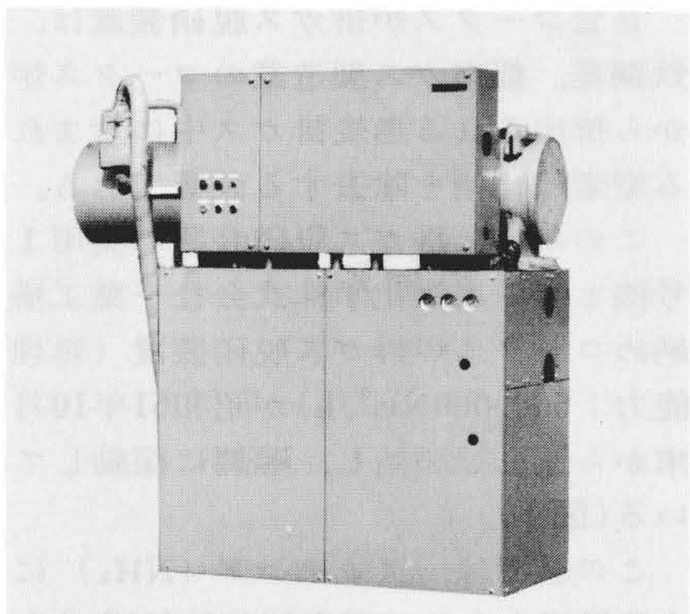

図１　日立水冷式チラーユニット(RCU6004形)

表１　主な仕様

項目(単位) ＼ 形式			RCU4004	RCU5004	RCU6004	RCU8004	RCU10004	RCU12004
冷却能力		kcal/h	105,000/120,000	132,000/150,000	158,000/180,000	210,000/240,000	263,000/300,000	315,000/360,000
外形寸法	幅	mm	1,860	1,860	1,860	2,800	2,800	2,800
	奥行	mm	720	720	760	720	720	760
	高さ	mm	1,895	1,895	1,895	1,995	1,995	1,938
圧縮機表示出力		kW	30	37	45	30×2	37×2	45×2
製品重量		kg	1,030	1,100	1,170	1,800	1,900	2,050
電源		—	AC 3φ 200V　50/60Hz					

注：冷却能力は，冷水入口温度12°C，出口温度７°C及び冷却水入口温度32°C，出口温度37°Cの場合で50/60Hzを示す。

製品紹介

日立空冷パッケージ形スクリュー圧縮機

日立空冷パッケージ形スクリュー圧縮機“OS-PA”シリーズは，既に発売し好評を得ている水冷の“OS-P”シリーズを母体として空冷化したもので，一段と取扱いが容易となっている。

スクリュー圧縮機は，従来の往復動圧縮機に比べ，騒音が低い，メインテナンスが容易などの特長を持ち，従来の往復動圧縮機に替わりつつある。“OS-PA”シリーズは，このスクリュー圧縮機をパッケージ化し，更に空冷化したもので，「静かな・取扱い容易な」圧縮機として今後の需要が期待される。

表1　主な仕様

項目		仕様			
電源周波数		50Hz		60Hz	
形式		OS-3PA5	OS-4PA5	OS-3PA6	OS-4PA6
吐出し空気量(m³/min)		3.3	5.6	4.0	6.6
吸込圧力・温度		大気圧・35℃以下			
吐出し圧力(kg/cm²g)		7			
吐出し温度(℃)		50（アフタークーラ出口）			
吐出し管径(A)		25	40	25	40
駆動方式		2Pオーバハングモータ直結			
電動機出力(kW)		22	37	27	45
電源電圧(V)		200		200/220	
始動方式		人一△始動			
オイルクーラ用電動機出力(kW)		0.75	0.75	0.75	1.5
初期潤滑油充塡量(l)		24	31	24	31
重量(kg)		530	820	530	820
概略寸法	高さ	1,035	1,160	1,035	1,160
	幅	1,830	2,100	1,830	2,100
	奥行	680	900	680	900
騒音値(1.5m)〔dB(A)〕		68	68	68	68

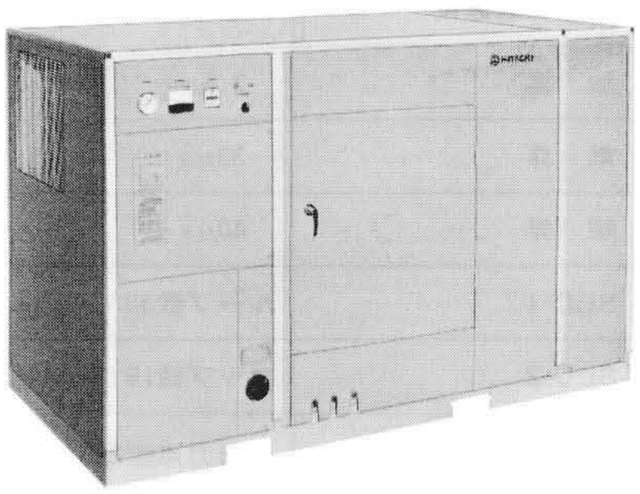

図1　日立空冷パッケージ形スクリュー圧縮機“OS-4PA”

1．主な特長

(1)　オーバハングモータの採用により，モータ側のベアリング・増速ギヤを廃止し，更に全体を防音カバーで覆いパッケージ化したことにより，騒音は68 dB(A)で同クラスの往復動圧縮機に比べて6～14dB(A)も低い。

(2)　立て形圧縮機，オーバハングモータ，立て形セパレータなどの採用によりコンパクトになり，据付面積が少なく，据付も容易である。

(3)　空冷のため冷却水が不要であり，また始動盤も標準装備されているため，吐出し空気配管と電源を接続するだけで運転できる。

2．主な仕様

表1に主な仕様を示す。

（日立製作所　商品事業部）

H-300形電子顕微鏡

H-300形電子顕微鏡は，コンパクトで多機能な性能をもつ普及形電子顕微鏡である。ユニークな電子光学系の採用により，対物レンズを強励磁のまま，高性能な低倍率広視野像が得られる。光学顕微鏡との対比の点から，生物，医学の研究分野をはじめ，広い分野に用途がある。また，H-3010形走査像観察装置を装着することにより，専用の走査形電子顕微鏡と同等の性能をもつ走査像観察装置としても使用できる（**図1**）。

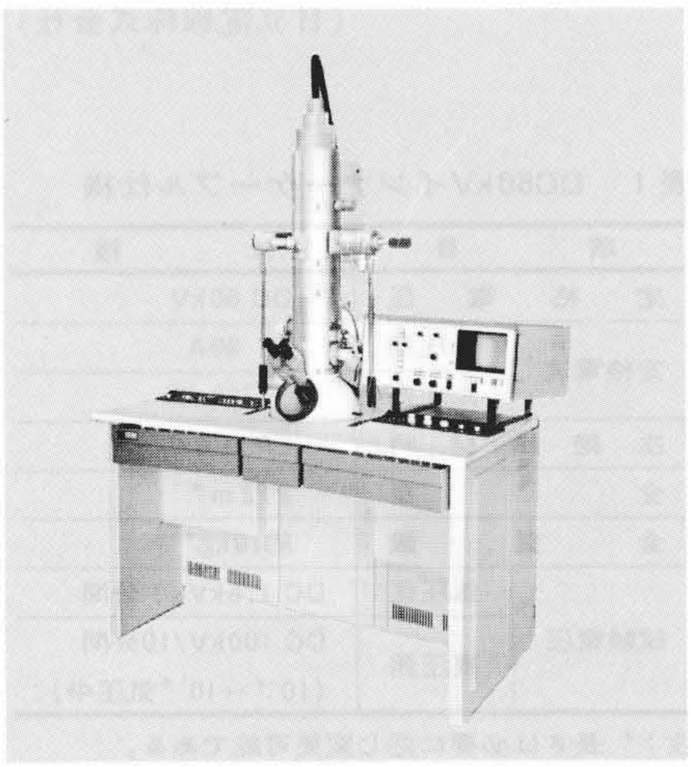

図1　H-300形電子顕微鏡

1．主な特長

(1)　超小形投射レンズの採用により，対物レンズを強励磁のまま，極低倍率(250倍)広視野像が観察できる。

(2)　最大視野径400μmϕ（試料面上）までの広視野が観察できる。

(3)　H-3010形走査像観察装置を装着することにより，走査像観察の機能が，得られる。本装置を付加しても，装置全体の設置面積は変わらない。

(4)　エネルギー分散形X線分析装置をH-3010と併用することにより，微小部の成分元素分析も可能である。

(5)　視野中心で傾斜(最大±60度)するサイドエントリーゴニオメータステージを装着することにより，日立製作所の汎用形電子顕微鏡H-500形と共通の付属装置類が使用できる。

(6)　コンパクトなコンソールで，床強度などの制約もほとんどなく，設置室の選択が自由にできる。

表1　主な仕様

仕様＼機種	H-300形(TEM)	H-3010形(SEM)
分解能	4.5Å	100Å
倍率	250～100,000倍	50～100,000倍
加速電圧	75kV	20kV
照射系	ダブルコンデンサ方式	3段縮小レンズ系
結像系	3段レンズ系	
カメラ部	露出計，適正明るさ表示	8″CRT(像観察撮影共用)
試料サイズ	3.2mmϕメッシュ	15mmϕ×10mm$H$

(7)　排気系の操作は自動化されており，始動及び停止がワンタッチのスイッチ操作で可能である。また停電，断水などの外因事故に対しても，必要な保護操作を自動的に行なう。

2．主な仕様

表1に，H-300形及びH-3010形電子顕微鏡の主な仕様を示す。

（日立製作所　計測器事業部）

製品紹介

DSC-23形マイクロコンピュータ

日立製作所は，計器ベースでの使用が可能なマイクロコンピュータのシリーズの一貫として，DSC-23形マイクロコンピュータを開発した。DSC-23形は制御用として製作されているが，データ処理機能が強化されており，データ処理分野でも使用できる。

1．主な特長

(1) 自由なシステム構成

DSC-23形1台による小規模システムから，データハイウエイを用いた，大規模，分散化システムまで，自由なシステムを構成することができる。また，タイプライタ，CRTなどの入出力機器，プロセス入出力機器も完備されており，それらの自由な組合せもできる。

(2) 完備したシステムソフトウェア

適用分野ごとに最適なシステムソフトウェアを完備している。工業計器ベースでDDCシステムを実現できる専用ソフトウェア(SLC-1)，シーケンス設計が容易なマップ方式を用いたバッチプロセス制御専用ソフトウェア(SLC-2)，及びデータハイウエイをサポートする通信制御ソフトウェアや，各種のデバッギング用ソフトウェア及びアプリケーション用サブルーチンも完備している。

(3) 無配線化設計

CPU部からプロセス入出力部まで，各部の無配線化を徹底的に行ない，製品の均質化，高信頼度化を図っている。

(4) コンパクトな構成

DSC-23形本体は，幅480mm，高さ200mm，奥行470mmの大きさの筐体で，CPU，メモリ32k語，TTY，PTR制御回路，電源を内蔵している。このCPU本体，入出力機器制御用プリント基板16枚，プロセス入出力用プリント基板16枚(合計 512点)を幅 650mm，高さ1,950mm，奥行600mmのキュービクルに実装できる。

2．主な仕様

主な仕様を**表1**に示す。

(日立製作所　計測器事業部)

表1　主な仕様

項目		仕様
主記憶装置	語長	16＋1パリティ
	容量	16，32(k語)
	サイクルタイム	1.4μs
演算部	命令数	基本47
	演算レジスタ	2
	ベースレジスタ	3
	インディクスレジスタ	3
	アドレス修飾	二重修飾機能あり
演算時間	加算	3.5μs
	乗算	30μs
	除算	40μs
システムソフトウェア	SLC-1	ループ数32
	SLC-2	マップ数16
	BASIC-OS	入出力点数256 入出力機器数64 タスク数255

電子ビーム式溶接機用DC60kVインナーケーブル

最近，溶接方式として電子ビーム式溶接機が脚光を浴びてきており，その一種として可動電子銃形のものがある。このたび，日立電線株式会社では42kW電子ビーム式溶接機(可動電子銃形)用DC60kVインナーケーブルを株式会社電元社製作所に納入した。このうち一組みは日立製作所工場内の電子ビーム式溶接機に設置されており，現在順調な稼動を続けている。

インナーケーブルは，溶接機の真空チャンバ内で移動する電子銃へ電源を供給するための電力ケーブルであり，ヒータ電源と加速用電源を1本のケーブルで供給できるよう同軸構造となっている(**図1**)。

1．主な特長

(1) 可とう性が優れているので，電子銃が自由に動ける。

(2) 10^{-4}～10^{-5}気圧という高真空中で使用しても溶接の障害となるようなガス，水分などを放出しない。

(3) 溶接によって発生するX線の照射にも耐えられる。

(4) 溶接の際，発生する金属蒸気などによっても端末の耐電圧特性が低下せず，安定した電力を供給できる。

2．主な仕様

主な仕様を**表1**に示す。

(日立電線株式会社)

図1　DC60kVインナーケーブル

表1　DC60kVインナーケーブル仕様

項目		仕様
定格電圧		DC 60kV
定格電流	低圧側	80A
	高圧側	700mA
主絶縁材料		EPゴム
全長		約2m*
全重量		約10kg**
試験電圧	低圧側	DC 1.5kV/1分間
	高圧側	DC 100kV/10分間 (10^{-4}～10^{-5}気圧中)

注：* 長さは必要に応じ変更可能である。
**全長約2mのときの重量を示す。